

授業科目名	精神医学Ⅱ		授業形態	講義	配当学期	2年（前期）
担当教員名	木村 公亮		単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕 統合失調症や認知症など皆さんが将来専門職として治療やリハビリテーションの過程に関与する機会が多いと思われる疾患についての理解を第1の目標としますがもう少し広い意味でヒトが生きていくうえで陥ることのある様々な形の精神的な失調状態とそこからの回復や成長の過程について偏見のない理解を深めてもらえればと思います。</p> <p>〔学習目標〕 主な精神疾患について症状・経過・治療の概要を説明することができる。</p>					
授業回数	授業内容					
第 1 回	精神医学総論					[木村]
第 2 回	気分障害①					[木村]
第 3 回	気分障害②					[木村]
第 4 回	神経症性障害①					[木村]
第 5 回	神経症性障害②					[木村]
第 6 回	心理的発達障害					[木村]
第 7 回	精神医療の歴史					[木村]
第 8 回	生理的障害及び身体的要因に関連した障害					[木村]
第 9 回	パーソナリティ障害					[木村]
第 10 回	精神作用物質による精神及び行動の障害					[木村]
第 11 回	精神遅滞					[木村]
第 12 回	てんかん					[木村]
第 13 回	精神障害の治療とリハビリテーション①					[木村]
第 14 回	精神障害の治療とリハビリテーション②					[木村]
第 15 回	まとめ					[木村]
評価方法	定期試験					
教科書 参考図書	〔教科書〕 標準理学療法学・作業療法学 精神医学 （医学書院）					
履修上の 留意点	「精神病の人は分からない、怖い」と遠ざけてしまう人がいる一方で妙に親近感を感じすぎて自分も病気だと思ってしまう人もいるかも知れません。いずれにせよ、様々な精神疾患は世の中にまれな事態ではなく胃潰瘍と同じくらい一般的な病気です。誰もが遭遇しうる事態に対して謙虚な好奇心を持って望んでもらいたいと思います。					
メッセージ	抗精神病薬が開発されるまで精神疾患の治療法で有効だったのは広い意味での「作業療法」でした。今後、政府も唱えるように病院での長期入院を避け、地域での生活支援を進める上では作業療法士の役割はますます大きくなるものと考えます。					